

# 幸報ふじ

発行：佐賀市富士支所  
編集：幸報ふじ事務局  
(一般財団法人スマイルアース)  
TEL：0952-57-2341  
FAX：0952-57-2217  
hoonoki@smile-e.org  
住所：富士町藤瀬724-4

## 大切なことはみんな

### 山の自然が教えてくれた

富士町の自然や動植物に大変  
お詳しい鳥谷信明さんに会って  
きました。



鳥谷信明さん(古湯地区)

昭和12年4月27日生まれ

#### 【略歴】

昭和28年 南山中学卒業後、  
嬉野市の野村電器に就職  
昭和39年 古湯にて鳥谷電器  
開業  
平成22年 佐賀県高齢者大学  
(現 夢さが大学) 健康ボラン  
ティアアコース終了

現在、劇団一休のメンバー  
として2ヶ月に1回福祉施設  
を訪問しているほか、えびす  
FMに出演(毎月第3火曜日  
午後1時放送)。  
鳥谷電器のお店に入ると、想

像していた電器屋さんあまり  
にも違ってびっくり！鳥谷  
さん作の木の工芸品が所狭しと  
並んでいます。木製の照明をは  
じめ、壁掛け、竹製の花器、自  
在鉤、杖…。電器屋さんとい  
うより、小さなギャラリーのよう  
です。



「松茸、採れたよ」と満面  
の笑顔で言われて見ると、かご  
に立派な松茸がどっさり。「富  
士町で採れるんですか!」驚い  
て手に取れば、なんだか軽くて  
カサカサ…。実はこれも、ティッ  
シュペーパーと新聞で作った鳥  
谷さんの作品。作品は、所属し  
ている劇団一休の活動で福祉施  
設を訪問した折や敬老会などで  
プレゼントしているのだそうで

にも、鳥谷さんが杉材で作った  
県のマークが飾られているとい  
うことです。

木工作品の並ぶ店の奥には、  
ビデオテープがぎっしり収めら  
れたスペースが…。そこは、鳥  
谷さんが記録した映像を編集す  
る編集室。機材もたくさん置い  
てあります。鳥谷さんは、富士  
町の四季、動植物、地域行事の  
ほか、事件、事故が起こった際  
にも必ず映像として記録を残し  
てきました。数々のビデオコン  
テストで入賞もされています。

「ツチノコは存在する可能性が  
高いけれども、記録がないから  
信用されないでしょう。だから、  
私は必ず証拠として記録を撮る  
んです」

平成12年には、長年の視聴覚  
教育の振興に尽くした功績で文  
部大臣から表彰を受けられまし  
た。表彰を受けるとき履歴書の  
提出を求められ、自分の学歴が  
恥ずかしかったという鳥谷さん。  
でも今はちっとも恥ずかしいと  
思わない、と言われています。

「私は自然の中で多くを学ん  
だ。親を手伝い、親の背中を見  
て育った」と語るその表情は自  
信にあふれていました。

「私たちが山に入るのには生き  
るため。生活のため。薪や栗、  
あけび、山菜なんかを採ってこ  
る。今の人たちが山に入るのは、  
単なるレジャーのため」  
自然からの恵みを軽んじる現

す。中でも、水戸黄  
門が持っているよう  
な長い杖は、とって  
も喜ばれるそうです  
よ。県知事の記者会  
見室にあるテーブル  
にも、鳥谷さんが杉材で作った  
県のマークが飾られていてとい  
うことです。

「花咲かじいさんは灰をま  
いて花を咲かせたでしょ。畑に灰  
をまくと、野菜は病気になるに  
くくなるし、色鮮やかで味もよ  
くなる」



「もっと自然と触れ合い、知  
恵袋であるじいちゃんばあちゃ  
んと触れ合って、多くを学んで  
ほしい」これが鳥谷さんから未  
来を担う子供たちへのメッセー  
ジです。

(記事 恵良五月)

#### ふれあいるーむ便り④

ふれあいるーむでは、毎月季  
節に合わせたクッキングを楽し  
んでいます。

定番の「富士町野菜 de クッ  
キング」は、富士町外から参加

の親子にも大変好評です。新鮮  
な富士町産の農産物で子ども達  
と一緒に簡単に作られてパクパク  
食べられるメニューの提案をし  
ています。



●一月は、木漏れ陽の友田農  
園で収穫された、そばを使って  
ガレットを作り、そば尽くしを  
楽しめます。

●二月は、バレンタインデー  
ナーを簡単に美味しく炊飯器クッ  
キングです。

●三月四日の富士町野菜 de  
クッキングは、十一月に作った  
味噌を使った野菜たっぷり豚汁  
です。

皆さん、お腹をすかせてご参  
加ください。

### 新春!! みんなであそぼう会!

期日 平成27年1月18日(日)  
時間 受付 午前9時30分  
出発 午前10時

集合場所 富士小学校体育館前

行先 富士小↓広滝大  
和富士線↓国道26  
3号↓国道323号  
↓フジカントリー↓  
湯の原地区↓富士小  
(約7km)  
※歩きやすい服装  
で、水筒、タオル等  
を持参下さい。

※雨天の場合は、  
中止します。

(中止の場合は、当  
日午前7時30分に防  
災無線で放送します)

※昼食(各自持参)  
後、1時間ほど軽ス  
ポーツを行います。

その後、熊の川温泉  
に割引入浴が可能で  
す(詳細は当日発表)。

●問合せ先 教育課社  
会体育係  
0952-28802

### ふれあいるーむ 1月の予定

ふれあいるーむは、産まれたばかりの赤ちゃん、わんぱくキッズ～おじいちゃん、おばあちゃんまで誰でも使える場所です。季節に合わせて、ミニコンサート・食育講座・おはなし会・バス遠足など、楽しい催しがいっぱい。たくさんの出会いを大切に、みんなのふれあいの場所、それがふれあいるーむです。

※ 問い合わせ先：佐賀市社会福祉協議会 富士支所  
TEL 0952-58-2311

#### ★ 1月の予定 ★

- 7日(水) ふじっこサークル(書き初め)
- 13日(火) のびのびタイム(親子でリズムダンス)
- 16日(金) ぐんぐん金曜日(アロマ)
- 20日(火) わらべうたサロン(ベビーマッサージ&アルバム作り)
- 23日(金) ぐんぐん金曜日(クッキング-ガレットでそば尽くし-)
- 30日(金) ぐんぐん金曜日(豆まき)

### 温泉病院だよりの 肺炎予防

風邪、インフルエンザが流行する季節となりました。みなさん、「肺炎」はご存知かと思えます。細菌や、ウイルスが肺に入り込んで起こる肺炎の炎症です。

肺炎は、季節を問わずかかる病気ですが、特にインフルエンザ流行時には注意が必要です。症状としては、風邪の症状に似ていて熱が下がらない、痰を伴うせきが続く、息苦しい、胸の痛みがあるなどで、「そのうち治るだろう」と放置されやすいようです。しかし、65歳以上の方や、持病がある方は重症化しやすいので、軽く考えずに早めの受診をお勧めします。

#### 肺炎の予防としては

- ①マスク、手洗い、うがいをする。(口の中を清潔に保つ、誤嚥を防ぐ)
- ②体の抵抗力(免疫力)を高める。(規則正しい生活、禁煙、持病の治療)
- ③予防接種を受ける。

当院でも、予防接種を行っていますので、お気軽にご相談ください。

温泉病院 63-0111



看護部長  
来客 右近 和美

### 篠原典彦さん、 表彰おめでとうございます!

このたび、「市川の天衝舞浮立」の保存伝承に尽力された功績で、篠原典彦さんが文部科学大臣地域文化功労者として表彰されました。



篠原さんは、佐賀市富士町市川地区の「天衝舞浮立」に長年たずさわり、86歳となった今もなお、その保存伝承に尽力されています。小学5年生のときに「棒使い」の役で初出演。その後、さまざまな役で出演され、昭和29年から浮立の主役である「天衝舞人」を14年間務められました。昭和42年に「市川天衝舞浮立保存会」が設立されてから、38年間役員を担い、うち8年間は会長として中心的な役割を果たしてこられました。

実直で温厚な人柄により地元の人からの人望も厚く、会長職を退いた後も後継者の育成に努められ、相談役として頼りにされています。

篠原さんの長年の取り組みが認められ、平成24年には佐賀県教育委員会表彰、平成26年5月には県政功労者知事表彰を受けられました。(記事 恵良五月)



「浮立」といえば、収穫を感謝して神様に奉納する行事という知識しか持っていなかった私に、篠原さんは一冊の資料を見せてくれた。富士町の教育長だった矢俣九洲男さんと執筆の「市川のまつり〜天衝舞浮立〜」という冊子である。この冊子には、市川の天衝舞浮立を奉納する諏訪神社の由緒、浮立の由来、形式、慣例などが詳細に記録されている。昭和40年に「市川の天衝舞浮立」が県の重要無形文化財に指定され、それを受けて発足した保存会が、昭和50年から3年がかりで作成したもので、浮立には大変細かな決まりごとがあり、ひとつひとつの所作も複雑なため、長年浮立にたずさわっている篠原さんでも、必ずこの冊子を確認しているという。所作や形式などについて意見が分かれることがあっても、「この本に書いてある」ということで皆が納得し、解決している。

#### 視察や研修費用の助成があります(ふるさと創生事業)

佐賀市富士地区では、合併前のふるさと創生基金を使って、富士町民を対象とした人材育成事業をしています。これは、人材育成を目的とした視察や研修などを対象として、事業費の八割(一人につき五十万、三名以上の団体は百五十万円が限度額)を助成するものです。

具体的には次の四つのどれかに当てはまる事業が対象です。

- (1) 豊かな人間形成を図るための研修事業
- (2) 地域づくりを推進するための研修事業
- (3) 産業の育成、助長のための研修事業
- (4) 国際化、情報化に対応するための研修事業

助成金の対象となる経費は次のとおりです。

- (1) 富士町〜研修地までの交通費
- (2) 研修・視察・交流等の経費
- (3) 宿泊費
- (4) 滞在費
- (5) その他研修に必要な経費

助成を受ける者は、次のどれかを満たすことが条件になります。

- (1) 地区内に住所を有し、将来とも地区内に在住が見込まれる者
- (2) 地区内で組織する三名以上の団体
- (3) 地区内の所属団体から推薦された者
- (4) その他市長が必要と認める者

手続きの流れは次のとおりです。

助成を希望される方には、助成金交付申請書を提出していただきます。「佐賀市富士地区ふるさと創生事業審査委員会」が事業内容と助成額を審査し、市長が助成を決定します。事業完了後、実績報告書と請求書を提出していただきます。内容確認後に、助成金をご指定の口座へ入金いたします。

助成を受けた方は、次のいずれかの義務を負います。

- (1) 研修会、講習会等での発表・報告
- (2) 地域づくりに係る組織への加入
- (3) 積極的な地域づくり活動の実践・継承

助成を希望される方は、富士支所までご連絡ください。

担当 富士支所総務課 地域振興係 電話58-2111

全員参加で行う行事である。その浮立を守り続けていくために、篠原さんは人不足を心配している。

「『天衝舞人』を選ぶときの絶対条件は市川地区に住んでいる人。ここに住んでいる人が演じなければ意味がない」と篠原さん。

時代とともに生活様式が変化し、若い人たちが山を降りていってしまう現代。価値観も変わり、人々は日々の生活に忙しい。お話をあつとで、篠原さんに「浮立の里展示館」をご案内い



ただいた。篠原さんご自身が「天衝舞人」を演じていらしたときに使われた「テンツキ(頭)」

るような時代が来てほしいと、心から願った。(取材後記 恵良五月)

#### イベント情報

- ◆成人式(佐賀市) 1月11日
- ◆新春みんなまで歩こう会(体育協会) 1月18日
- ◆佐賀市校区対抗伝大会(体育協会) 1月25日

#### 1月の行事予定

- 1月
- ◆県知事選挙 1月11日
- ◆佐賀市消防団 出初式
- ◆文化財防火デー「吉村家火災想定訓練」
- ◆もぐら打ち(麻那古・大串)
- ◆フクイニャー「福荷い・オプニャイニャー」(東・西高野岳)
- ◆正月祭り「鬼払い・百矢的」諏訪神社(市川)
- ◆正月祭り「的射り」白石神社(杉山)

※行事につきましましては順不同であります事、ご了承ください。

#### みんなの声

皆さんからのお声をお待ちします。掲載できるものであれば、どんどん載せていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

幸報ふじ事務局

「幸報ふじ」は、インターネットでも閲覧・ダウンロードができます。

次号『幸報ふじ』は、1月下旬の発行予定です。

http://www.smile-e.org/kohoufuj.html